

平成29年度・第34回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会 開催要項

主催 山梨日日新聞社、山梨放送
後援 一般社団法人山梨県サッカー協会
協賛 日産プリンス山梨販売、甲斐日産自動車、日産部品中央販売、
日産カーライフイン山梨
主管 一般社団法人山梨県サッカー協会4種委員会

1. 開催日 平成30年2月4日(日), 11日(日), 17日(土), 18日(日)

2. 日程 2月 4日(日) 開会式 (8:30小瀬球技場)
予選リーグ1日目16会場(小瀬補助・球技場2+甲府5・峡中8)
11日(日) 予選リーグ2日目(峡東8・小瀬補助、球技場2+甲府1・峡中4)
17日(土) 3日目トーナメント(甲府・峡北) 小瀬補助
18日(日) 準決勝・決勝・閉会式(役員・事業運営部) 押原天然芝G

3. 参加資格 ①平成29年度日本サッカー協会4種登録済みの選手であること。
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。

4. 大会規則

- ①平成29年度日本サッカー協会競技規則によるが、2016-17新ルールを適用する。
- ②交代選手は7名までとし、ベンチ入り人数は制限しない。「再交代」(アウトオブプレー時交代)を適用し、リエントリーを認める。交代票は使わずにビブスで代用する。
- ③全試合メンバー表を提出する。(試合開始30分前までに)
- ④ベンチ入りチーム役員は3名まで(2名以上が望ましい)、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。
- ⑤ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。
- ⑥選手証の提示を必要とする。第1・2日は会場当番チームがメンバー表及び選手本人を選手証と照合(1試合目のみ・照合後直ちに返却)する。3日目以降は(全試合)照合する。
選手証に不備(不携帯、写真不貼付等)があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。
- ⑦退場処分または累積警告3回を受けた選手は、次の1試合出場停止とする。審判報告書を使用して次の試合の審判に申し送る。
- ⑧シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- ⑨**競技規則(ユニフォーム)の弾力的な運用**
アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの着用について、それぞれシャツの袖の主たる色またはショーツの主たる色と同色でない場合であっても、チームで統一した色である場合には出場を認める。

5. 試合方法

- ①出場チームを16パートに分け、5チームまたは6チームごとの予選リーグを行う。その際、第40回全日本少年サッカー大会山梨県大会の成績を元に第1シードから第8シードまでを各パートに割り振る。次に予選リーグ各パート1位による決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。1日目・2日目は、予選リーグ。3日目は、決勝トーナメント1回戦と準々決勝。最終日は、準決勝と決勝を行う。
- ②試合時間は、20分-5分-20分(予選リーグの6チームのパートは15分-5分-15分)とし、トーナメント戦で同点の時は5分2回の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦とする。
- ③リーグ戦での順位決定は、(1)勝点(勝=3、分=1、敗=0)、(2)得失点差、(3)総得点、(4)直接対戦、(5)抽選、の順による。不戦敗は、0対5の扱いとする。
- ④試合球は4号検定皮製ボールを使用する。(3日目以降は協会準備)
- ⑤審判は、各チーム必ず2名帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。**審判証(写真貼付)の提示を必要とする。**リーグ戦においては別表割当てによる。トーナメントにおいての第1試合は第3試合のチームが行う。第2試合以降は前の試合のチームが担当する。(勝チームが主審・予備審を担当する)第3日の主審・第4審判は審判部が担当し副審は前の試合のチームが行う。(第1試合は副審も審判部)最終日は審判部が担当する。
- ⑥雨天実施とする。
- ⑦降雪等で試合実施が不可能な場合は、次のように対応する。
ア、第1日、第2日のどちらか実施できない場合は、別に抽選したトーナメント表に従い、全試合をトーナメント戦方式に変更(初日15分ハーフ、他20分ハーフ)し、開催予定日を順延して行う。
イ、第1日が実施できない場合、開会式は中止とする。
ウ、大会初日中止・延期の連絡は、当日朝6時55分のYBSラジオ放送による(遠方のチームには早朝に電話連絡)。第2日以降は、各チームに電話連絡する。
オ、グラウンドの雪かきをする場合は、各チームとも試合をする会場を分担する。
- ⑧暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環としてマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置することがあります。気づきがあった場合は当該チーム、指導者に対してお話する場合があります。

6. その他 ①開閉式の運営は主催者による。

②会場責任者は、試合結果を下記に連絡すること。(午後4時までに)

鈴木和幸(広報部長) FAX 055-251-7164

③問い合わせ先

委員長 石原幸周 090-4950-2300

甲府会場責任者 志村 祐 090-7412-7692

峡中会場責任者	内田 淳	0 9 0 - 1 4 2 1 - 7 6 1 2
峡東会場責任者	末木一幸	0 9 0 - 2 7 5 8 - 0 7 1 6
事業運営部長	三科健二郎	0 9 0 - 2 2 5 5 - 1 5 9 5